

都道府県警備業協会 各位

一般社団法人 全国警備業協会

重大労災事故事例 (No. 32)

(被災区分)

死亡

(被災者の属する企業)

所在都道府県	従業員数
山口県	34名

(被災者)

性別	年齢	経験年数	警備業関係取得資格
女	62	14年	なし

(被災状況)

事故発生日時・天候	令和 7 年 2 月 4 日 (火) 午前 11 時 39 分頃 天候 雪
事故発生場所 (国・県道等の別)	山口県岩国市美川町 溪谷の林道
当事者	被災警備員
事故の概要	当事者は、同僚警備員 1 名とともに、溪谷の林道において雪の影響で発生した倒木の撤去作業に伴う交通誘導警備業務に従事していた。 作業の場所を変更するため高所作業車に合わせて当事者も移動していたところ、根返り(※1)した杉の木(※2)が倒れ当事者を直撃したものの。 当事者は、意識不明の状態で見送搬送されたが、頸椎損傷により搬送先の病院で死亡が確認された。 ※1 根返りとは、強風などの自然災害によって樹木が根ごと倒れる現象 ※2 杉の木～直径26cm、樹高約20m
現場略図	

教訓事項	1 本件は一般的な道路上での交通事故ではなく、倒木という予想しがたい事故ではあったが、雪害により倒木等が現実が発生している中での事故であるため通常以上に緊張感を持って対応するとともに、緊急時に退避できる場所を確保して行動する。 2 警備員2名が様々な危険性を認識し緊密な連携を図りながら交通誘導警備業務を行う。
今後の対策	1 本事故及び上記教訓事項を関係者へ周知するとともに、同様の事故が発生しないよう再発防止教育を行う。 2 現場到着後、作業開始前に作業員や警備員等の現場関係者間で、ミーティングやKYT（危険予知訓練）の実施を徹底させる。（本事故では作業開始前に関係者間でミーティング等を実施していた） 3 管理者等が指導監督等で現場に行った機会に、教育した内容が実践されているか実地確認を行う。
備考	